

学窓から

■新任教員紹介

▼生活科学科助教 門 利恵



この度、6月1日付で生活科学科栄養士課程の助教として着任いたしました。本学栄養士課程を卒業後、民間企業にて食品等の分析業務や研究開発に携わって参りましたが過去に2年間に在籍させていただいた経験があり、7年ぶりの本学となります。

現在は主に調理実習等のアシスタント業務をさせて頂いておりますが、学生と接していると当時の自分を思い出します。楽しかった調理実習、つい居眠りしてしまう講義、集団給食実習での緊張感、校外実習で受けた刺激、バイト優先の生活…恥ずかしいほど自由に過ごしていましたが、本学で学び、体験させて頂いた時間は私の人生に大きな影響を与え、共に過ごした友人はかけがえの無い存在となっています。

これまで、教育の現場からは少し距離を置いた所において学生と共に学ぶ事も多くありますが、社会人として得てきた知識や経験はしっかりと伝え、沢山の可能性を持つ後輩達の人材育成に関わっていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



イベント情報

報 恩 講

日時：2015（平成27）年11月13日（金）
場所：本学体育館

第55回 蘭 華 祭

日時：2015（平成27）年11月14日（土）～15日（日）
場所：本学体育館ほか

イベントカレンダー

●1年生 ●2年生 ●1・2年生共通

September（9月）

- 介護実習 9月28日～10月2日
- 体育祭 9月26日
- 後期開始 9月28日
- 追再試・補講期間 9月14日～9月25日

October（10月）

- 保育・教育実習 10月19日～10月30日
- 保護者懇談会 10月17日

November（11月）

- 避難訓練 11月13日

December（12月）

- 教育実習 12月7日～12月18日
- 給食管理実習 12月7日～12月18日
- 集中補講期間 12月21日～12月26日
- 冬期休業 12月27日～1月5日

編集後記

手話を覚えるために、熱心に取組む学生の姿がある。少人数ならではのアットホームな雰囲気の中、時折学生一同の笑いが教室全体をつつみ込む。手話は言葉と同じように感情を込め、手をゆっくり動かしだり早く動かしだり、顔の表情を付け加えて表現される。手話ならではの、水中でも、交通量の多い交差点越しでも、音響のきいたライブ会場でも会話が成り立つことである。

手話には、言葉では表すことができない豊かな言語の世界が存在するのである。（N.N.）

帯 広 大 谷 短 期 大 学

〒080-0335 北海道河東郡音更町希望が丘3番地3
TEL 0155-42-4444・FAX 0155-42-4499
URL <http://www.ojic.ac.jp/> E-mail inform@ojic.ac.jp
発行 2015（平成27）年9月
編集 広報編集委員

帯 広 大 谷 短 期 大 学 広 報

Esperanza

No. 36
Autumn 2015



手話フェスティバル in おびひろに参加しました

2015（平成27）年7月25日（土）、帯広ろう者協会、帯広手話条例推進委員会が主催する「手話フェスティバル in おびひろ」が開催され、手話初心者である人形劇サークルありんこのメンバーが帯広北高等学校ボランティア部と一緒に手話コースを披露しました。とてもすばらしく、場内の感動を誘いました。



Contents

- TOPIC.1
北海道音更高等学校と教育連携…… 2p
- TOPIC.2
学校法人尽誠学園香川短期大学
との大学間連携…………… 3p
- OJIC写真館…………… 2p～3p
- 学窓から…………… 4p
 - ・新任教員紹介
 - ・イベント情報
 - ・イベントカレンダー
 - ・編集後記

真実

協調

敬愛

OBIHIRO OTANI JUNIOR COLLEGE

TOPIC.1

北海道音更高等学校と教育連携



の交流など7つの項目を定めており、早速、3名の音更高等学校2年生が実施したインターンシップのサポートを行いました。7月21日に本学教員による事前の学習、7月27日～7月31日の間に音更町内にある保育所においてインターンシップ、8月3日に本学教員による事後学習を実施しました。

2015(平成27)年5月29日、音更町役場において、寺山憲二音更町長会いのもと、北海道音更高等学校との教育連携に関する協定の調印式が行われました。

この協定は、相互の教育活動の交流を通して連携・協力し、教育内容への理解を深め、双方の教育目標達成を促進し、音更町と十勝管内の将来を担う青少年の人材育成、地域社会への貢献、帯広大谷短期大学及び北海道音更高等学校における教育の充実と学生及び生徒の資質向上を図ることを目的としています。

具体的には、互いの講師派遣やクラブ・サークルの課外活動を通じた学生と生徒

【主な教育連携事項】

- ・教育に係る情報交換や中長期的な連携構想(高大接続及び連携等)に関すること。
- ・短期大学、高等学校双方の教育施設・設備の活用に関すること。
- ・短期大学、高等学校がそれぞれ実施する講義、演習、実習等(出張講義・出前授業等を含む。)に関すること及びこれらに関する単



位互換、短期大学及び高等学校からの講師派遣及び学生・生徒の受け入れに関すること。

- ・短期大学、高等学校がそれぞれ実施する学生及び生徒のインターンシップに係る指導・援助及び相互協力に関すること。
- ・高等学校生徒の進学及びキャリア形成等(キャリア教育・職業教育及び短期大学の教育内容の紹介説明等を含む。)に関すること。
- ・教育関連活動、クラブ・サークル他の課外活動、ボランティア活動、地域貢献活動等に係る交流、学生・生徒の交流及び地域への広報(教育活動を含む。)に関すること。

TOPIC.2

学校法人尽誠学園香川短期大学との大学間連携



2015(平成27)年6月5日、香川県にある学校法人尽誠学園香川短期大学との大学間連携協定の調印式が香川短期大学で行われました。

この協定は、教育研究及び社会貢献活動の分野で包括的に緊密な協力関係を築き、連携を深めることで、教育研究活動の充実、学生教育の質的向上、人材の育成、活力ある地域社会の形成、教職員の資質向上、教職員の交流、学生の交流及び大学間の交流等に寄与することを目的としています。

具体的には、両短期大学学生間の研修・交流がメインとなっており、単位互換、遠隔講義などを推進していきます。まず、今年度は10月24日(土)～25日(日)に実施される「香川短期大学祭」に本学の学生会に所属する学生を派遣、11月14日

(土)～15日(日)に実施される「帯広大谷短期大学祭」に香川短期大学の学生を招き、お互いの大学紹介をするべく準備を進めております。

新たな教育環境の整備により、新たな人材の育成に繋がることを期待しております。

【主な連携事項】

- ・教育研究の連携に関すること。
- ・学生間の研修・交流に関すること。



- ・教職員の研修(FD・SD等)・交流に関すること。
- ・単位互換及び遠隔講義等に関すること。
- ・大学間の交流、学術交流及び共同の教育研究活動の推進に関すること。
- ・地域社会への推進に関すること。



OOJC写真館

みんなの笑顔を詰め込んだ思い出のアルバム

2015(平成27)年8月4日(火)

子ども福祉専攻

場所：学習支援の居場所「歩歩(ほほ)」
阿部好恵セミナー7名が小・中学生に勉強を教えました。



2015(平成27)年7月12日(日) 栄養士課程

場所：ホテルオークラ札幌
第2回北海道病院レシコンテストの学生部門で、栄養士課程の2年生が入賞しました。



2015(平成27)年7月7日(火) 介護福祉専攻

場所：特別養護老人ホームロータス音更
ゼミで高齢者施設を訪問し、レクリエーションを実施しました。

2015(平成27)年8月3日(月) 地域教育学科

場所：音更町内
1年前期「とからの資源と経済」町内視察



2015(平成27)年8月18日(火) 全学

場所：本学
帯広大谷高等学校教諭と高大連携共同研修会を実施しました。

2015(平成27)年8月27日(木) 生涯学習

場所：本学
「【実践】色で知る今のわたし。これからのわたし〜カラーアートセラピー入門〜」講座



2015(平成27)年8月27日(木) 全学

場所：本学
手話の講座を実施しました。